

「小児科診療」投稿規程

2020年12月1日より適用

❖論文投稿に際して

- ①本誌の読者（小児科の臨床医・研修医）に有用な内容で、明確に書かれた「総説」「原著」「症例報告」「薬剤の臨床」の投稿論文をお待ちしております
- ②弊社ホームページ（<http://www.shindan.co.jp/>）にて投稿申込のうえ、投稿IDを取得してください。1つの論文につき、1つの投稿IDが必要となります
- ③原稿の採否は本誌編集委員会による査読を経て決定します。審査の結果、編集方針に従って原稿の加筆、修正をしていただく場合があります。また本誌の趣旨にそわないと判断した場合には、不採択とすることがあります。採否にかかわらず、審査結果に関するご質問は一切お受けできません
- ④査読により訂正稿となった場合は、査読結果送付状記載の日付から6か月以内に再投稿してください。期限を過ぎた場合には新規投稿となります
- ⑤他誌に発表されたもの、また投稿されているものはお断りいたします
- ⑥投稿時には、指定の「投稿論文チェックリスト」をかならず同封ください。同封がない場合には、差し戻しいたします
- ⑦投稿に際してはかならず著者全員の承諾を得てください
- ⑧査読審査中の原稿の差し替え、採択後の内容の変更は認めません
- ⑨図表等を他から引用・転載する場合は、出典を明記のうえ、あらかじめ原著者または著作権者の了解を得ている旨を記載ください
- ⑩論文内の症例提示に際しては、事前に所属施設のルールに則って、適切な方法で患者もしくは保護者の承諾を得てください
- ⑪採択された論文（「総説」「原著」「症例報告」）は、掲載料として論文1編につき30,000円（税別）を申し受けます。採択後にメールにてご案内いたしますので、クレジットカードにてお支払いください。また「薬剤の臨床」は別途料金設定がありますので、編集部までお問い合わせください
- ⑫執筆要領に則していないと判断した場合は、編集部より投稿者へ差し戻す場合があります

❖執筆要領

- ①1ページ20字×20行で作成し、原稿にはすべてページ番号および最初のページから通しの行番号をつけてください
- ②プリントアウトした原稿2部と、CD、USB等にデータ保存し、機種名・ソフト名を明記して郵送してください。封筒には「投稿論文在中」と朱書きください
- ③著者の名前・ふりがな・所属（全著者）・連絡先住所・電話番号・メールアドレス（責任著者）、200字以内の要旨、Key words（欧文・和文を問わず）5つ以内、をつけてください
 - 要旨は、緒言と結論を含み、論文の内容が明らかになるよう記述してください
 - 英文タイトル・英文要旨は不要です
- ④論文の種別および執筆枚数、引用文献数は下記のとおりです（表・図・写真は極端に大きなものでない限り、原則1葉につき約400字とみなします。規定枚数には要旨・文献・図表すべて含みます）
 - 総説 既出の論文をまとめ、概論的な考察や総括的な論評を展開したもの
400字×18枚以内（7,200字、組み上がり5ページ以内）／引用文献20以内／著者10名程度まで
 - 原著 臨床・教育・研究について学術的な分析結果をまとめ、学術発展への貢献が期待できるもの
400字×15枚以内（6,000字、組み上がり4ページ以内）／引用文献15以内／著者10名程度まで
 - 症例報告 実際の臨床に有益な情報をもつ症例について報告するもの
400字×10枚以内（4,000字、組み上がり3ページ以内）／引用文献10以内／著者5名程度まで
 - 薬剤の臨床 臨床試験結果を公表するもの（別途料金設定があります。詳細は編集部までお問い合わせください）
400字×30枚以内（12,000字、組み上がり8ページ以内）／引用文献25以内／著者15名程度

度まで

- 組み上がりページが超過の場合には、規定のページに収まるよう編集委員会から短縮修正の依頼をすることがあります

⑤論文は口語体（常体）、当用漢字、新かなづかい、横書きで平易、明瞭に、句読点は正確にお書きください。外国人名、地名、雑誌名は原語を用い、活字体でお書きください。数字は算用数字を用い、度量衡の単位はcm、mm、 μ 、 cm^3 、 mm^3 、mL、L、dL、kg、g、 γ 、等を使用し、機種依存文字は使用しないでください。上付き、下付き、イタリックなども指定してください

⑥略語は初出箇所にもフルスペル（略語）で記載し、以降は略語を使用してください。欧文略語の場合には日本語訳も併記してください

⑦表・図・写真は、本文とは別とし、図1、表1…と番号を付し、日本語の簡潔な表題と説明文をつけ、本文中には挿入箇所を示してください

⑧写真はデジタルデータのみ受け付けます。解像度350dpi以上、保存形式はEPS、TIFF、PSD、JPEG、カラーモードはRGBではなくCMYKとします。また各種プレゼンテーション用ソフトに画像を貼り込んだものは解像度が低くなるものが多く、印刷用としては不適切ですのでできるだけ避けてください。図中文字・矢印等は、元の写真データ上に焼き込むのではなく、プレゼンテーション用ソフト上で指示をするか、もしくはプリントアウトしたものに直接指示をお願いします

- 写真はすべてモノクロ掲載となります。ご希望があればカラー掲載もいたしますが、カラー印刷の代金は著者負担となります

❖文献の記載方法

①引用文献は本文に引用した箇所の右肩に1) 2) のように番号を付し、文末の最後に番号順に一括して以下のように表記してください

②執筆者は筆頭者のみとし、2名以上の場合には[・他／et al.]と記述してください

③記載方法と例

- 雑誌 執筆者名：雑誌（略名）巻：引用始めの頁－終わりの頁、発行年（西暦）
- 書籍 執筆者名：書名、発行所、引用始めの頁－終わりの頁、発行年（西暦）

- ウェブサイト 執筆者名：ウェブページのタイトル、URL（参照日）

【記載例】

- 1) 石和田稔彦：小児科診療78:945-951, 2015
- 2) 三浦 大：はじめて学ぶ小児循環器。診断と治療社、36-43, 2015
- 3) 厚生労働省：平成28年（2016）医師・歯科医師・薬剤師調査の概況、<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/16/dl/gaikyo.pdf>（参照2018-5-25）

❖校正・別刷

①校正は初校時に1回、責任著者にお送りいたします。校正時の大幅な書き直し、データの修正・追加等は認められません

②別刷はご希望の場合のみ、50部より有料にてご注文を受け付けます。ご注文は校正送付時にお伺いいたします。校正後の発注は料金が変わりますので、別途お問い合わせください。また、掲載論文のPDFデータの作成はお受けしておりません

❖著作権等

①本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能権を含む）、貸与件、二次的著作物の利用に関する原作者の権利は、（株）診断と治療社に譲渡していただきます。したがって、これらの諸権利の許諾は小社で行います

②掲載ずみの原稿・CD・USBメモリ等は、すべて返却いたしません

❖論文送付先

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2

山王グランドビル4F

（株）診断と治療社「小児科診療」編集部

❖お問い合わせ先

投稿に関するご質問はE-mailにてお問い合わせください。電話ではお受けできません。また回答に時間をいただくこともございます

E-mail: shounika.magazine@shindan.co.jp

（2020年12月改訂）